



佐呂間町専門職研修会 8月6日開催

社協会費納入のお願いについて

Q社協会費について

社協の地域福祉活動を支える財源は会費が基盤となります。会費として頂きましたみなさまのご好意は、町内の地域福祉活動に、100%還元されます。社協会費は『わたしの町のために納めて、わたしたちが使う』しくみです。

Q会費の内訳について

ご依頼の時期

ご依頼月が6月に変わります

会費の種類

普通会員会費：年額1,000円以上
特別会員会費：年額2,000円以上
法人会員会費：年額5,000円以上

その他

社協会費は寄附金控除の対象です

Q会費をお願いする理由

社協の財源は、行政等の補助金が大きな割合を占めますが、住民要望に応える独自事業を推進し自主性を強化するしくみづくりを目指すため、会費の納入についてみなさまにご協力をお願い申し上げます。



社会福祉協議会の会費について、各自治会長・町内会班長（補助員）様にかかる募金負担の軽減方法を検討した結果、日本赤十字社の社費納入期間と合わせるため、一昨年よりご依頼月を以下のとおり変更させていただきます。

皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※日本赤十字社費の納入先は、役場保健福祉課です。

Q社協会費の納入期間は？

6月1日から8月31日まで



- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 P … 社協会費のお願いについて | 4 P … ご寄付 |
| 2 P … 平成30年度事業報告 | 役員改選について |
| 3 P … 平成30年度一般会計決算概要 | |

クリック

さろま しゃきょう

検索



この社協だよりは共同募金の配分により発行しております

未来へつながろう サロマのしあわせ 平成30年度事業報告

みんながつながり支え合う地域づくりの推進

- 1) 地域に根ざした「つながり」の機会と場所の確保
 - ①サロン事業の運営支援と協力（おひさま、呂々、わかさ）
 - ②ふれあい広場の開催（参加 205 名）
 - ③チャリティステージの開催支援（参加 380 名）
 - ④新生活運動の推進
 - ⑤かまくら雪まつりの開催支援（参加 243 名）
 - ⑥キャンドルナイト事業の実施（配付 1,078 本）
- 2) 地区たすけあいチームの育成と活動支援
 - ①チームとの情報共有と事業提案による連携強化
 - ②たすけあいチームについてのアンケートを実施
回収率 100%、地区ごとの活動内容を把握
・冬期間の除雪活動の実態を掌握。
- 3) ボランティア活動の推進
 - ①福祉体験授業とボランティア指定校への支援
・ボランティア指定校助成金（3校 150,000 円）
・福祉体験学習（出前講座）実施への協力
 - ②ボランティア連絡協議会との連携・支援
・ボランティア交流会、ボランティア保険加入
 - ③おやくだち講座の開催（参加 49 名）
 - ④企業等の地域貢献活動との連携
・各種イベントへの参加・協賛等の協力
 - ⑤ボランティア活動への参加促進
 - ⑥住民活動支援の促進（サロン等への協力）

福祉問題・生活課題を解決するための仕組みづくり

- 1) 社会福祉、社協サービスについての情報提供
 - ①在宅福祉各種サービス
・町内専門職等と協議を重ね対象者の見直しを検討、令和元年より新たな条件で事業を実施
・紙おむつ支給（年2回半年分ごと配付）
・ふれあい郵便等（民生児童委員が毎月配付協力）
 - ②ひとり暮らし高齢者福祉事業
・在宅ひとり暮らし高齢者の集い 年3回
・除雪サービス（高齢者人材センター及びたすけあいチームと連携）
・歳末慰問（おせち料理）担当地域の民生児童委員の配付協力
 - ③子育て支援事業
・新生児祝品 一律1万円（商品券）
※町事業と重複するため 30 年度で終了
・支援物品レンタル事業（ベビーベッド、チャイルドシード等）
 - ④相談支援体制（心配ごと・消費生活・自立支援・相談員の資質向上等）
・主な相談（ネット詐欺、売買トラブル販売トラブル、個人情報流出等）
 - ⑤共同募金事業への協力
・赤い羽根、歳末たすけあい、イベント募金

- ⑥地域老人施設整備費助成(地域会館備品整備)
・1自治会に限度額 160,000 円で助成
※30 年度は西富自治会に助成
- ⑦福祉関係団体の育成・支援 17 団体 1,002,000 円
- ⑧介護予防・日常生活支援総合事業（生活支援コーディネーター）
・エルダーシステム、ふまねっとを活用した介護予防事業を老人クラブ等々に実施
※エルダー 47 回 801 名、ふまねっと 16 回 201 名
- 2) 幅広い世代の相談窓口やサービス体制の確立
・多岐にわたる社協の相談支援について、町内外の専門機関や関係職との連携を密に機能する
- 3) 新たな制度による問題や様々な住民要望に応えるサービス
・障害者支援、資金貸付、専門職講座開催など、住民要望に応えるため、独自の事業推進に努める

住民に顔の見える社会福祉協議会をめざして

- 1) 広報誌発行や研修会開催による活動啓発
 - ①社協だよりの発行 年10回発行
 - ②ホームページの管理運営
- 2) 地域で懇談や説明会を開催し、社協活動と財源への理解を求めていく
 - ①出前講座
※エルダーシステム、ふまねっとを主体に実施

法人運営の基盤強化

- 1) 法人運営の基盤強化
 - ①社会福祉協議会活動の可視化
 - ②役職員の各種大会や研修会への参加
 - ③理事会・評議員会・監査の開催・出席率向上
 - ④民生児童委員協議会との協働・連携
 - ⑤保健・福祉・医療等関係機関との協働
 - ⑥法令遵守（コンプライアンス）の徹底
 - ⑦財政基盤の強化と一般財源の安定確保（会員会費の加入促進、公費財源の安定確保）
 - ⑧事務局会議の毎月開催と職員研修参加推進
- 2) 指定管理事業等の受託と推進
 - ①老人福祉センターの指定管理
 - ②屋内ゲートボール場の指定管理
 - ③在宅福祉移送サービスの受託
 - ④浴場管理業務の受託

平成30年度一般会計決算概要

平成30年度一般会計決算

(単位=円)



区 分	現計予算	決算額
収 入	76,375,000	75,413,971
支 出	76,375,000	74,429,956

平成30年度一般会計貸借対照表

(単位=円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度 3月末	前年度 3月末	増 減		当年度 3月末	前年度 3月末	増 減
流動資産	10,075,188	10,356,838	△ 281,650	流動負債	3,633,240	6,892,746	△ 3,259,506
現金預金	8,488,977	8,611,031	△ 122,054	事業未払金	2,721,418	2,504,235	217,183
未収金	1,373,155	1,562,895	△ 189,740	未返還金	635,829	2,072,309	△ 1,436,480
立替金	61,106	0	61,106	職員預り金	272,993	317,711	△ 44,718
前払金	151,950	182,912	△ 30,962	前受金	3,000	4,650	△ 1,650
				賞与引当金	0	1,993,841	△ 1,993,841
固定資産	40,561,244	38,351,179	2,210,065	固定負債	20,107,290	18,491,940	1,615,350
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	20,107,290	18,491,940	1,615,350
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	23,740,530	25,384,686	△ 1,644,156
その他の固定資産	39,561,244	37,351,179	2,210,065	純 資 産 の 部			
建物	537,600	537,600	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
機械及び装置	3,834,000	3,834,000	0	第1号基本金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	16,402,989	13,601,429	2,801,560	国庫補助金等特別積立金	5,227,543	1,999,119	3,228,424
器具及び備品	2,934,368	2,787,779	146,589	その他の積立金	12,217,529	13,464,162	△ 1,246,633
減価償却累計額	△ 17,052,872	△ 15,948,121	△ 1,104,751	福祉事業積立金	12,217,529	13,464,162	△ 1,246,633
ソフトウェア	129,800	129,800	0	次期繰越活動増減差額	8,450,830	6,860,050	1,590,780
投資有価証券	10,000	10,000	0	(うち当期活動増減差額)	344,147	△ 3,427,528	3,771,675
退職給付引当資産	964,710	832,290	132,420	純資産の部合計	26,895,902	23,323,331	3,572,571
退職共済預け金	19,071,120	17,652,240	1,418,880	負債及び純資産の部合計	50,636,432	48,708,017	1,928,415
その他の積立金	12,217,529	13,464,162	△ 1,246,633				
貸付事業貸付金	512,000	450,000	62,000				
資産の部合計	50,636,432	48,708,017	1,928,415				

※詳細な決算内容についてはホームページで公開中です saroma3732.com



令和元年度佐呂間町専門職員研修会

支援を再検討する機会となる利用者・家族からの「苦情への対応」について学びます

期 日 令和元年8月6日(火)
18時30分～20時30分

対象者 社会福祉施設・関係職員、医療関係職
民生児童委員、行政関係職、社協役員
社協実践計画推進委員、他関係者

場 所 佐呂間町老人福祉センター

テーマ 利用者・家族からの支援に
対する要求や苦情

講 師 北星学園大学 社会福祉学部
福祉臨床学科 教授 中村 和彦 先生

この研修の狙い

苦情の本質を理解し、
事業内容の改善につな
げる具体的な過程を
学び、専門職の資質
向上を目指します



あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまからのご厚志は、町の福祉活動に活用することで、感謝の意とさせていただきます。
(平成31年3月20日～令和元年5月22日)

◎香典返しを廃して

- ・中原美子様(川西)
- ・伊藤養子様(西富)
- ・笈口靖宏様(小樽市)
- ・岸本伸治様(西富)
- ・鈴木春美様(西富)
- ・青木成一様(埼玉県)

- ・鈴木佳子様(若里)
- ・常角好子様(栄)
- ・惣田民子様(仁倉)

◎全快祝いを廃して

- ・渡部修一様(大成)

◎社会福祉協議会へ

- ・西光寺様
- ・内藤学峰様(仁倉)

◎離町に際して

- ・名知政志様(北見市)
- ・香川茂様(宮前町)

役員改選について

評議員は5月21日「第1回理事会」及び「選任・解任委員会」において、理事・監事は、6月7日「第1回評議員会」を経て選任されました。
今後とも本町の地域福祉の推進に、ご尽力いただきますよう、お願い申し上げます。(敬称略)

監	理	副会長	会長	社協理事	監事	監事
事	事	理事	理事	理事	理事	理事
大式	山本	松山	筒高	三川	五十嵐	天鈴
宮地	保田	本崎	井橋	田根	美智	和浩
克勝	智義	真克	敏真	美智	和浩	修一
美美	子一	嗣子	雄巨	美智	智子	光祥
(新)	(再)	(新)	(新)	(再)	(再)	(再)

若	富	幌	浜	仁	知	東	北	佐	武	中	川	若	栃	共
里	士	岩	佐	倉	来			間	呂	園	西	木	立	
杉	澤	小	渡	齐	岩	土	吉	鳴	片	梶	土	森	水	池
井	林	辺	藤	藤	館	門	口	海	平	田	岡	戸	田	本
文	美	達	好	光	則	誠	き	正	昭	俊	和	良	弥	利
男子	喜	生	則	則	雄	子	え	春	義	一	則	剛	夫	静
(再)	(再)	(新)	(再)	(再)	(新)	(新)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)

社協評議員一覧

- 宮崎 祥 (社協理事)
- 天内 和子 (社協理事)
- 高橋 亘 (自治会連合会)
- 三田 真美 (母子会)
- 今井 經二 (学識経験者)
- 野畑 ふみ子 (民生児童委員)
- 山崎 克子 (民生児童委員)
- 香川 健一 (行政相談員)

任期満了に伴い次の心配ごと相談員が選任されました。選任された相談員の皆さまには、今後とも相談業務にお力添えいただきますよう、お願いいたします。(敬称略)

- ①まず社協にお電話下さい。
 - ②相談員に連絡し、希望の相談員がいる場合はお名前をいらない場合は相談内容をお話下さい。
 - ③相談室での相談開始時間を決め、また直接相談員に電話で相談することも可能です。
- 電話 213732



佐呂間町心配ごと相談員の委嘱について